



TOKUGAWA

豪華！豪華！豪華絢爛。

徳川美術館展 THE TOKUGAWA ART MUSEUM COLLECTION: TREASURES OF THE OWARI TOKUGAWA FAMILY

尾張徳川家の至宝

出品目録 4.27⁺ 2024. 6.23[®]

休館日
5月7日(火)
5月27日(月)

凡例
・作品番号は、展示の順序とは必ずしも一致しませんが、本展図録および会場内の番号と一致します。
・記号◎は国宝、○は重要文化財、○は重要美術品を示します。
・会期中、一部の作品は展示替えを行います。また、都合により展示作品を変更する場合があります。
・欠番している作品は大阪会場では出品いたしません。作品番号に記号*を付した作品は大阪会場でのみ出品いたします。
・展示期間は次のとおりです。期間表記のない作品は全期間展示します。[前期]4/27~5/26 [後期]5/28~6/23
ただし、国宝《源氏物語絵巻》のみ下記の日程で展示します。
[前期①]4/27~5/12 [前期②]5/13~5/26 [後期①]5/28~6/9 [後期②]6/10~6/23
・作品はすべて徳川美術館所蔵です。

◎主催：あべのハルカス美術館、徳川美術館、読売新聞社
◎協賛：岩谷産業、清水建設、大和ハウス工業



あべのハルカス美術館
ABENO HARUKAS ART MUSEUM

No.	指定 名称	作者	所有者・寄贈者	員数	時代	世紀・年	展示期間
I 尚武 もののふの備え							
1-1	徳川家康画像(東照大権現像)	伝 狩野探幽筆	徳川宗春(尾張家7代)所用	一幅	江戸	17	前期
1-2	徳川家康画像(東照大権現像) 模本 (原本 徳川美術館蔵)	桜井清香模写		一幅		昭和12年<1937>	後期
2-1	徳川義直画像 模本 (原本 清浄寺旧蔵)	桜井清香模写		一幅		昭和12年<1937>	前期
2-2	徳川義直画像 拡大模本(原本 清浄寺旧蔵)	桜井清香模写		一幅		昭和12年<1937>	後期
3	銀溜白糸威具足		徳川義直(尾張家初代)着用	一領	江戸	17	
5 *	白熊毛采配		徳川義直(尾張家初代)所用	一握	江戸	17	
7 *	梨子地糸巻太刀拵			一腰	江戸	宝暦11年<1761>	
8	陣太鼓		徳川家康所用	一基	桃山-江戸	16-17	
9	松明		伝 徳川家康所用	一式	桃山-江戸	16-17	
11 *	太刀 銘左 名物 大左文字 御家名物		徳川家康・豊臣秀頼・徳川家光(3代将軍)・徳川義直(尾張家初代)・松平義昌(梁川松平家初代)所持	一振	南北朝	14	
12	刀 銘村正		徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持	一振	室町	16	
14 *	脇指 銘吉光 名物 鯨尾藤四郎	初代越前康継再刃	織田信雄・豊臣秀吉・秀頼・徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持	一振	鎌倉	13	
15	短刀 銘相州住正宗 嘉暦三年八月日 名物 大坂長銘正宗	初代越前康継再刃	細川幽斎・豊臣秀吉・秀頼・徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持	一振	鎌倉	嘉暦3年<1328>	
16	蠟色塗刀拵		徳川慶勝(尾張家14代)所用	一腰	江戸	安政3年<1856>	前期
17	蠟色塗脇指拵		徳川慶勝(尾張家14代)所用	一腰	江戸	安政2年<1855>	前期
18	石首魚石入蠟色塗刀拵		徳川慶勝(尾張家14代)所用	一腰	江戸	安政4年<1857>	後期
19	石首魚石入蠟色塗脇指拵		徳川慶勝(尾張家14代)所用	一腰	江戸	安政元年<1854>	後期
20	丸木橋図三所物 無銘 祐乘 御家名物	伝 後藤祐乗作		一具	室町	15	
21	獅子図目貫 無銘 乘真	伝 後藤乘真作		一對	室町	16	
22	竹雀図筭 無銘 宗乘	伝 後藤宗乗作		一柄	室町	16	

No.	指定 名称	作者	所有者・寄贈者	員数	時代	世紀・年	展示期間
23	俱利伽羅龍図小柄 無銘 光乗	伝 後藤光乗作		一柄	桃山	16	
24	桐に鳳凰図赤銅鐺 銘 菊岡光利(花押)	菊岡光利作		大小二枚	江戸	19	
25	兔図透鉄鐺 銘 尾府住則亮作	初代則亮作		大小二枚	江戸	19	
26	重簾弓		徳川宗睦(尾張家9代)所用	五張の内 一張	江戸	18	
27	葵紋蒔絵籠		徳川義直(尾張家初代)所用	一具	江戸	17	前期
28	熊毛逆頰籠		徳川宗睦(尾張家9代)所用	一具	江戸	18	後期
29	火縄銃 三匁五分筒 銘 完(宍)粟鑄鍛 三重張 慶長拾六年十月吉日 日本清堯 (花押)	筒 野田清堯作 銃床 小田新助 作	徳川家康所用	一挺	江戸	慶長16年<1611>	
30	火縄銃 三匁五分筒 銘 以南蛮大筒鉄 重張 戊申寛文八年冬十一月日芝辻(花 押)	芝辻作		一挺	江戸	寛文8年<1668>	
31	唐銅飛龍形百目大筒			一挺	江戸	17	
II 清雅一茶・能・香一							
茶							
32	* ◎ 熊野類懐紙「花有飲色」	藤原公経筆	井上馨旧蔵 岡谷家寄贈	一幅	鎌倉	正治2年<1200>	後期
34	* 戊辰切 和漢朗詠集 上巻 晩夏	藤原伊行筆	岡谷家寄贈	一幅	平安	12	前期
36	* 雨中漁舟図	一休宗純筆・ 同賛		一幅	室町	15	前期
39	* 清巖宗渭二大字「雄嶋」			一幅	江戸	17	後期
41	* 満畦生意図	陳佑筆		一幅	明	15	前期
42	* 山水図	伝 牧谿筆		一幅	明あるいは 朝鮮王朝	16	後期
44	唐物茶壺 銘 金花 大名物		六角氏・織田信長・豊臣秀吉・松井有閑・ 徳川家康・徳川頼宣(紀伊家初代)・ 松平頼純(伊予西条松平家初代)所持	一口	南宋-元	13-14	
45	唐物茄子茶入 銘 茜屋 大名物		茜屋吉松・徳川家康・徳川義直(尾張 家初代)所持	一口	南宋-元	13-14	
46	瀬戸肩衝茶入 銘 筒井 大名物		筒井順慶・徳川義直(尾張家初代) 所持	一口	室町	16	
47	油滴天目(星建蓋)			一口	南宋	12-13	
48	染付花唐草文茶碗		徳川家光(3代将軍)・徳川光友(尾張 家2代)所持	一口	明	15-16	
49	三島茶碗 銘 三嶋桶 大名物		伝 千利休・道安・松花堂昭乗・徳川義 直(尾張家初代)所持	一口	朝鮮王朝	16	
50	井戸茶碗 銘 大高麗 大名物		安宅冬康・徳川義直(尾張家初代) 所持	一口	朝鮮王朝	16	
51	◎ 織部筒茶碗 銘 冬枯		岡谷家寄贈	一口	江戸	17	
52	伯庵茶碗		岡谷家寄贈	一口	江戸	17	
54	* 仙叟宗室竹茶杓 銘 珍客			一本	江戸	17	後期
55	* 小堀遠州竹茶杓 歌銘 窓竹			一本	江戸	17	前期
57	古銅砧形花生 銘 杵のをれ 大名物		浅野幸長・徳川家康・徳川義直(尾張 家初代)所持	一口	元-明	14-15	
58	古芦屋八景釜			一口	室町	16	
59	古染付手桶形水指		徳川齊荘(尾張家12代)所持	一口	明	16-17	
能							
61	* 能面 大飛出			一面	江戸	17-18	前期
63	* 能面 平太 刻銘「慈雲院殿作」 朱漆花押	伝 慈雲院作		一面	江戸	17	後期
64	* 能面 慈童 焼印「天下一河内」	河内大掾家重作		一面	江戸	17	後期
65	* 能面 小面			一面	江戸	18	前期

No.	指定	名称	作者	所有者・寄贈者	員数	時代	世紀・年	展示期間
69	*	紫地鳳凰文長絹			一領	江戸	19	前期
70	*	茶地鶴菱・桐文金襴袷法被			一領	江戸	18	後期
73	*	白地松皮菱に牡丹折枝文唐織			一領	江戸	18	後期
74	*	花色・茶・萌黄段に輪宝・稲妻・杉木立文厚板唐織			一領	江戸	17	前期
76	*	狂言面 うそふき			一面	江戸	18	後期
78	*	狂言面 猿			一面	江戸	18-19	前期
80	*	白地切金に鶴亀文直垂			一領	江戸	19	前期
82	*	流水文染分素袍			一領	江戸	19	後期
84	*	縄・蜘蛛の巣文肩衣			一領	江戸	19	後期
86	*	白地波に洲浜文肩衣			一領	江戸	19	前期
88	*	桐に鳳凰図中啓			一握	江戸	19	前期
91	*	貝尽図鎮扇		徳川慶勝(尾張家14代)所用	一握	江戸	19	後期
92		白地鉄線文鬘帯			一筋	江戸	18-19	前期
93		段替葵・楓文鬘帯			一筋	江戸	18	後期
94		茶地扇散文鬘帯		一橋家伝来	一筋	江戸	19	後期
95		紅地藤文鬘帯			一筋	江戸	18-19	前期
96		胴笈七宝文腰帯			一筋	江戸	18	後期
97		浅葱地鉢植の梅桜藤文腰帯			一筋	江戸	18-19	前期
98		龍戴			一頭	江戸	19	後期
99		天冠			一頭	江戸	19	後期
100		鉄線唐草蒔絵葛桶			一合	江戸	19	後期
101		秋草蒔絵葛桶			一合	江戸	18	後期
102		能管			一管	江戸	17-18	前期
103		夕顔蒔絵小鼓 黒漆銘「弥左衛門(花押)」	弥左衛門作		一挺	江戸	18	前期
104		葡萄蒔絵大鼓			一挺	江戸	18-19	前期
105		若松・鶴蒔絵太鼓			一挺	江戸	19	前期
香								
107	*	香木 銘 蘭(藤袴) 一木四銘			一材			
108	*	香木 銘 初音 一木四銘			一材			
109	*	香木 銘 白菊 一木四銘			一材			
110	*	香木 銘 柴船 一木四銘			一材			
114		青磁香炉 銘 千鳥 大名物		徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所用	一口	南宋	13	前期
115		金紫銅鴛鴦香炉			一口	明	15-16	後期
116		秋の野蒔絵十種香箱		智岳院邦姫(尾張家8代宗勝4女)所用	一具	江戸	18	前期
117		菊折枝蒔絵四種盤		俊恭院福君(尾張家11代齊温継室)所用	一面	江戸	19	後期
118		菊折枝蒔絵薫物壺・台		俊恭院福君(尾張家11代齊温継室)所用	一式	江戸	19	前期
119		菊折枝蒔絵廻り香炉		俊恭院福君(尾張家11代齊温継室)所用	一基	江戸	19	後期
120		菊折枝蒔絵香簞筒			一基	江戸	17	前期
121		菊折枝蒔絵沈割具		俊恭院福君(尾張家11代齊温継室)所用	一式	江戸	18	前期
122		菊折枝蒔絵沈割盤		俊恭院福君(尾張家11代齊温継室)所用	一面	江戸	18	前期
123		菊折枝蒔絵匂箱		俊恭院福君(尾張家11代齊温継室)所用	一合	江戸	19	後期
124		四季花鳥蒔絵香簞筒			一基	江戸	17-18	後期
125	◎	銀檜垣に梅図香盆飾り		靈仙院千代姫(尾張家2代光友正室)所用	一具	江戸	17	

No.	指定	名称	作者	所有者・寄贈者	員数	時代	世紀・年	展示期間
127	*	紅花緑葉牡丹文香合			一合	明	16	
128	*	秋野蒔絵香合			一合	室町	15	
130		染付拍子木香合		徳川齊荘(尾張家12代)所持	一合	明	16-17	
131		呉州赤絵扇形香合		伝 千宗旦・徳川光友(尾張家2代)所持	一合	明	17	
132		志野菊兜香合			一合	江戸	17	
133		金彩鯨香合	樂旦入(樂家10代)作	徳川齊荘(尾張家12代)所持	一合	江戸	19	

Ⅲ 求美

135	*	紅絹縮地立涌花束文単衣(振袖)		紀伊家伝来 株式会社 大丸松坂屋 百貨店寄贈 松坂屋コレクション	一領	江戸	19	後期
136	*	中色縮緬地御所解文小袖		貞徳院矩姫(尾張家14代慶勝正室) 着用	一領	江戸	19	前期
138		松橋蒔絵貝桶・合貝		聖徳院從姫(9代宗睦嫡子治行正室) 所用	一式	江戸	安永9年<1780>	前期
139		松竹蒔絵櫛台			一基	江戸	18	後期
140		松竹蒔絵耳盥・輪台			一具	江戸	18	後期
141		松竹蒔絵渡金箱			一合	江戸	18	後期
144	* ◎	純金葵紋蜀江文葉鍋		靈仙院千代姫(尾張家2代光友正室) 所用	一合	江戸	寛永16年<1639>	
145	* ◎	純金葵紋蜀江文葉茶碗		靈仙院千代姫(尾張家2代光友正室) 所用	一合	江戸	寛永16年<1639>	
146	*	井筒蒔絵硯箱		徳川吉通(尾張家4代)所用	一合	江戸	17	
152	*	菊折枝蒔絵基盤		俊恭院福君(尾張家11代斉温継室) 所用	一面	江戸	17	
153	*	菊折枝蒔絵双六盤		俊恭院福君(尾張家11代斉温継室) 所用	一面	江戸	17	
154	*	菊折枝蒔絵将棋盤		俊恭院福君(尾張家11代斉温継室) 所用	一面	江戸	17	
155	*	葵紋蒔絵基筒			一對	江戸	17	前期
156	*	堆朱牡丹文基筒			一對	明	15-16	後期
157	*	古筆手鑑「霜のふり葉」			一帖	奈良-江戸	8-17	
159		新撰朗詠集抄	後円融天皇筆		一卷	南北朝	14	前期
160		新後拾遺和歌集抄	良尚法親王筆		一卷	江戸	17	後期
161	*	六々歌仙画帖		詞堂上寄合書 絵 住吉具慶筆	一帖	江戸	17	
163		百人一首かるた 附 籬に菊蒔絵箱			一組	江戸	19	
164		朗詠屏風	近衛信尹筆		六曲一双	江戸	17	前期
165		詩歌屏風	松花堂昭乗筆	織田長居献上	六曲一双	江戸	17	後期
166		耕種図屏風	狩野探幽筆		六曲一双	江戸	17	前期
167		小朝拜・朔旦冬至図屏風	板谷慶舟筆		六曲一双	江戸	18	後期

特別公開 国宝 初音の調度

169	* ◎	初音蒔絵旅櫛箱		靈仙院千代姫(尾張家2代光友正室) 所用	一具	江戸	寛永16年<1639>	前期
171	* ◎	胡蝶蒔絵掛硯箱		靈仙院千代姫(尾張家2代光友正室) 所用	一合	江戸	寛永16年<1639>	後期

特別公開 国宝 源氏物語絵巻

174	* ◎	源氏物語絵巻 竹河(一)			一卷	平安	12	前期①
176	* ◎	源氏物語絵巻 早蕨			一卷	平安	12	前期②
178	* ◎	源氏物語絵巻 宿木(三)			一卷	平安	12	後期①
179	* ◎	源氏物語絵巻 東屋(二)			一卷	平安	12	後期②